

パイルアップ

先日の出来事です。午後早々にお客様が来校され、校長室で対応していただきました。すると校長室ドアをノックする音が。ちょうど清掃の時間と重なっており、校長室の掃除担当の生徒たちがチャイムの時間通りに掃除に来てくれたのでした。ドアの隙間からお客様が来ていらっしゃることを確認した彼らに、私は来客中なので今日は掃除の必要がないことを丁寧にわび、彼らはすぐに会釈をしてドアを閉め去っていきました。ほんの数秒の出来事でした。

そのほんの数分後お客様を玄関までお送りしたところ、なんと校長室掃除の担当の生徒たちが玄関を掃除しているではありませんか！マットを持ち上げて一生懸命ホコリをはらっている姿に、涙が出るほど嬉しい気持ちになりました。もちろん私が命じたわけではありません。彼らは時間通りに掃除に来てくれて、しっかりとノックをた上に、来客を知り丁寧に会釈をし、自分たちの判断で代替りの場所を探してしっかりと清掃に取り組んだのです。

逆に、去年はほとんどなかったガムの吐き捨てが今週に入って見つかりました。その場所は、まさに数日前に校長室掃除の生徒たちが自分たちの判断で一生懸命きれいにしてくれた玄関前のマットでした。ガムを吐き捨てた生徒を厳しく叱るつもりもありません。ただ、全校生徒に心で感じて欲しいのです。ひとつの場面、ひとつの場所には、多くの人々の「想い」が宿っているのです。そんな「心」がつながる教育こそ、この校舎が50年に渡って守り抜いてきた、立花が一番大切にすべき柱なのです。規則とかマナーを超えた境地に、人間の優しさや思いやりは存在するはずだと私は信じています。

人間の心は環境で育まれる 環境は心がつくりあげる

この校舎を最後まで綺麗に使って欲しいと、先生方に言われたからきれいにするのではなく、その心を感じ取る感性が一人ひとりの正しいマナーにつながり、全体が成長していけるはずです。何事も自分で考え自分で行動するのです。君たちの心は、誰の力でもなく自分で育てるのです。

来週の予定

第6週 5月16日～5月20日

日付	1校時	2校時	3校時	4校時	5校時	6校時	7校時
16日(月)	月①	月②	月③	月④	月⑤	月⑥	月⑦
17日(火)	火①	火②	火③	火④	火⑤	火⑥	火⑦
18日(水)	水①	水②	水③	水④	修学旅行報告会		水⑦
19日(木)	木①	木②	木③	木④	木⑤	木⑥	木⑦
20日(金)	金①	金②	金③	金④	校内英検	金⑥	放課後

※公開授業週間

○今、この通信は自宅の食卓で書いています。食卓ですので、パソコンのマウスが動きやすいようにマウスパッドを敷いているのですが、これは食卓の立場から見ると、机上に傷が入らないように守ってくれる存在でもあるのですよね。一枚はさむだけで両方にとって良い結果をもたらしているのです。何事にも通じますよね。腹がったときもちょっと間をはさむだけで余計な一言を発さずに済みます。「噛まれた夜も寝にくい、噛んだ夜も寝にくい」、大好きな桂枝雀の落語の一節です。噛み付かれた方も痛くて寝れないが、噛んだ方も後悔で眠れない、つまり無益な争いは双方にとって良いことは一つもないという例えです。「ついつい」いろんな失敗を重ねてしまうのが人間です。寛大でありたいものですね。

○感謝の集いに来られたあるお母さんより。杖をついて来校されたそうですが、たくさんの生徒が直接声をかけてくれたりいろいろと気遣いをしてくれて本当に嬉しかったとの報告を、わざわざ担任の先生にメールをしてくださいました。「階段は大丈夫ですか？」と声をかけてくれた生徒、道を開けるように他の生徒に促してくれた生徒、本人はきっともう忘れていくかもしれませんが、親切を受けた方はいつまでも忘れられないものです。同じように心に受けた傷もずっと残ってしまうものです。同じ残すならば傷よりも温かさを残せる君たちであって欲しいです。社会に出るために必要な要素はたくさんありますが、何よりも社会の役に立てるのは「気遣い」「思いやり」のような目に見えないものなのです。こんな嬉しいメールも、お叱りのお言葉も、どちらも本当に有り難いですね。

今週のまる子ちゃん



命に関わること以外どうでもいいことばかりじゃねえかよ

(深いなあ。本心で言えたらどんなに楽になれるか。そうですね。命が一番大切です)